

# 保護司会会報

発行 ■ 西多摩地区保護司会 会長 武内昌一 編集 ■ 西多摩地区保護司会広報委員会 発行日 ■ 平成28年11月15日



■ 墨彩画 葡萄

人はみな、  
生かされて  
生きてゆく。

主



第66回 社会を明るくする運動  
主催：西多摩地区保護司会

## 目次

- ・社会を明るくする運動
  - ① 第66回社明運動総括 ..... 2
  - ② 中学生の感想文・参加保護司会総括表 ..... 3
  - ③ 各分区の活動風景(写真) ..... 4
- ・第6ブロック組織運営連絡協議会 ..... 5
- ・ブロック別実務研修・社会貢献活動 ..... 6
- ・立川拘置所視察・親睦ゴルフコンペ ..... 7
- ・会務報告・退任、新任保護司 ..... 8

## 第六十六回「社会を明るくする運動」

### 地域活動部 服部 重守

四市三町一村の西多摩地区にあっては、八分区行政が実情に合った啓発活動を開催し、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域づくりを目指しています。

二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピック大会開催に向け「世界一安全な国づくり・日本」を目指し、総理大臣より各行政区首長へメッセージ伝達をはじめとして、各分区は準備委員会や実施委員会を設置し、概要説明を行い、「社会を明るくする運動」への理解を深め、各種協力団体に参加を呼びかけ啓発活動への成果を上げているところです。

地域活動部は「社会を明るくする運動」強調月間に先立ち部会を開き、各分区のイベント日程に合わせ、部員九名を割振り会場に派遣し活動に参加しています。

また、総務、研修、広報、地域活動の部長（副会長）も八分区の駅頭活動やイベントに参加しています。

駅頭活動は各分区とも中学生と先生・更生保護女性会・民生委員・警察・町内会その他多くの団体の協力

をいただき、運動への実績を上げています。

強調月間終了後、理事会において運動の反省会を開催し、地域活動部長の総括と各分区の実績を報告し、次年度に向けての課題等を協議しました。

なお、東京保護観察所立川支部の小川主任保護観察官と林田観察官より、それぞれ講評をいただきました。



## 平成28年度「社会を明るくする運動」参加保護司 総括表

西多摩地区保護司会 地域活動部

(延行事保護司参加人数)

分 区	広 報 宣 伝												防犯パトロール	ミニ集会・集いの会	参加延べ人数計	平成27年度実績						
	市 内 宣 伝 活 動			西 多 �摩 他 分 区 支 援			福 祉 施 設・訪 問・介 助 支 援			分 区 報 告 会												
	駅 頭 活 動			市 内 巡 回			市 内 巡 回			市 内 巡 回												
首長訪問メッセージ伝達	社明準備委員会	社明推進委員会	ボスター掲示・撤去	旗立て掲示・撤去	駅頭活動	市内巡回	市内巡回	市内巡回	市内巡回	市内巡回	市内巡回	市内巡回										
青 梅	6	28	34		31	23				14	7	47		14	15	10	229	255				
福 生	11	19			19					26	5			18	21	5	124	158				
羽 村	3	17	16		15	17				17	2			17	17	5	126	137				
あきる野	4	15	23	27	38	24		20	1		3			25	24	22	6	232	262			
瑞 穂	13	13	16	16		28	12	74	17	30	3			12	13	4	251	280				
日 の 出		3	7	2		7	11			6	3	2		4		4	49	56				
奥 多 摩		14		7	7	7				7	0	7	3	7		2	61	66				
檜 原	3	3	3	3		3	3			3	2	3		5		2	33	32				
合 計	23	82	112	89	45	134	43	23	74	37	1	103	25	9	53	0	102	73	39	38	1,105	1,246

合計欄のアミカケは、学校連携活動を示す。



## 社会を明るくする運動

あきる野市立西中学校

佐藤 柚奈

七月四日、私たち生徒会は、第六十六回「社会を明るくする運動」に参加しました。朝の七時から八時まで、声かけや挨拶をしながらティッシュを配りました。

最初は恥ずかしくて元気よくできませんでしたが、やっているうちに

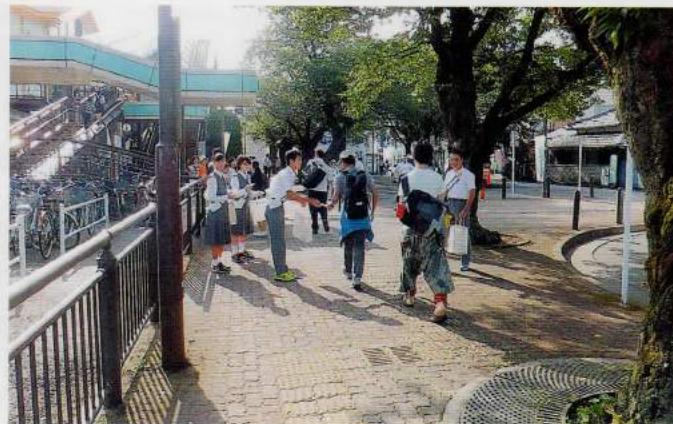
慣れていきました。

また、ティッシュを貰ってくれる人が多くてうれしかったです。

元気よく声掛けをしてティッシュを配ることで、相手も気持ち良いし、私たち自身も気持ちの良い朝を迎えることが出来ました。

この「社会を明るくする運動」で少しでも明るい社会になつたら良いと思います。

また、この運動を通して挨拶の大切さを再認識することが出来ました。なので、これからも地域の方々や友達、先生方などに元気よく挨拶をしていこうと思います。



## 中学生の作文

# 平成28年度「社会を明るくする運動」参加人員総括表

西多摩地区保護司会 地域活動部

(延行事参加人数)

平成28年9月14日

区分	内訳							H27年度実績	
	保護司	更生保護女性会	行政関係者	一般/各種団体	中学生	高校生	教員		
青梅	229	27	41	341	52		31	721	776
福生	124	56	29	48	58	0	24	339	629
羽村	126	44	33	44	22		18	287	352
あきる野	232	32	32	81	160		54	591	592
瑞穂	251	123	97	261	1,376		124	2,232	2,379
日の出	49	54	38	531	23		7	702	515
奥多摩	61	6	26	77	0		0	170	154
檜原	33	2	26	31	0		0	92	83
西多摩地区	25	参加者（保護司）は各分区に含めた。					25	31	
合計	1,105	344	322	1,414	1,691	0	258	5,134	5,480



羽村分区



福生分区



瑞穂分区



奥多摩分区



日の出分区



青梅分区



檜原分区

社会を明るくする運動

## 平成二十八年度 第6ブロック保護司 組織運営連絡協議会 に参加して

協議員 三ツ木 謙三郎

平成二十八年十月十九日(水)羽村市産業福祉センターにて第6ブロック保護司組織運営連絡協議会が開催されました。

趣旨説明の後、八王子、町田、日野・多摩・稲城、西多摩の順で報告、質疑応答が交わされました。

西多摩地区からは中村議員が基調報告を行いました。地区研修部による自主研修は①観察官による研修②ブロック別研修③カウンセリング研修などを行っている。分区による自主研修では①セルミーティング②部会組織による活動③他県との交流④ミニ集会などがある。新任保護司や経験の浅い保護司への研鑽の場として、各分区で行う施設見学、分区によつては女子会を行つている。その他研鑽の場として警察との連携、地元産業祭やイベントへの参加なども報告されました。他地区よりブロック別研修、ミニ集会、女子会、各種イベントへの保護司会参加等について質問がありまし

た。特に女子会については多くの参加者に感動を与えた様子でした。

幸島東京保護観察所長より「最初から保護司はない。だんだん保護司になる。学ぶことは真似ること。

他地区の良いところは一つでも多く学び取ろう。今日の協議会では幸福感に浸っていた」との講評をいただきました。

東保連の会長、副会長からも「素

晴らしい協議会だった。みんな違つてみんないい。テーマによく正対していた」など検討を重ねてきた発表者、協議委員など参加者に慰労の言葉、次年度に向け勇気の湧く言葉をいただきました。心地よい余韻の中で懇親会も終了となりました。

八王子地区では、保護司拝命と同時に「新任保護司懇談会」(研修会)を実施し、緊張緩和を第一に、保護司のイロハを伝授し好評を得ています。

その他研鑽の場については、「八王子市子ども若者サポート事業」を市から委託を受けて、主管課の児童青少年課をはじめ、児童相談所、ハローワーク、八王子少年センター等十八の関係機関・団体と情報交換や連携を図ることができたとのことです。

町田地区においては、サポートセンター内に月二回「談話室」を設け、相談・情報交換の場とし、新任保護司へ案内を送り、参加を促しているとのこと。

また、センター駐在員が毎月情報誌「森のたより」を発行し、コラム



発表する中村議員

## 第6ブロック共通テーマ 「保護司の研鑽活動を考える」の「八王子」「町田」「日野・多摩・稲城」地区 の主な意見発表について

協議員 柏谷 道子

今回の協議会では、各地区とも協議題から、特に「新任・年数の短い保護司に対しての研鑽の場をどうするか」に注目されました。

内容としては、地区保護司会の規約、活動、サポートセンターの役割等の説明。観察所への報告等事務手続き。保護司バッチ・身分証明書を紛失した場合の対処方法等について説明。

処遇方法については、先輩保護司が経験に基づいて、対象者との面接方法、往訪・来訪時の対応について話をし、質疑応答を通じて今後の活動に役立つようにしているそうです。

日野・多摩・稲城地区では、多額の予算を計上し、全保護司が何れかの専門部会に所属し、活動と研鑽に励んでいます。また、特別研修に参加した人は、分区に持ち帰り報告会をすることことで、全員が学ぶ機会を得ているとのことでした。

総勢七十余名の参加者で意見が交わされ、それぞれの地区で様々な研鑽活動が報告されました。

今後も各地区で良い所を取り入れながら向上していくたらと思いま

た。今月のおさらい」で保護司のためのQ&Aが載せられ、個々の研鑽に役立てているとのことでした。

その他、新任保護司地区特別研修では、総務部が主催して、ごく身近で、かつ基本的なことを説明・質疑応答する場を設けています。

## 第一回ブロック別実務研修

### 「少年鑑別所におけるアセスメント」

あきる野分区 新井 俊數

平成二十八年九月十五日、あきる野市役所会議室において、八王子少年鑑別所瀧村美保子主席専門官を講師にお招きして、五十名を超える参加者の出席のもと、実務研修講座が実施されました。パワーポイントをもとに開設され、具体的かつシンプルなプレゼンでも分かりやすく、質疑応答を含めてあつという間の二時間半でした。

#### ▲内容▼

①少年による刑法犯の推移

②少年鑑別所とは

③何をアセスメントするのか

④心理テスト・心理相談の重要性

⑤地域援助活動について

⑥補足—東京婦人補導院について

#### ▲ポイント▼

①少年保護事件が近年減少している

②どんな刑が妥当かではなく、なぜこのような犯罪を犯したかが重要

③教育をするのではなく、情報収集（行動観察・心身の検査・心理

検査と面接）をして、「見立て」処遇指針を作成する。

#### ▲感想▼

①「相談相手がいること」「希望があること」

「将来展望があること」という問題行動を防ぐための三本柱が、どの犯罪防止にもつながる大切なことだと認識しました。

②心理検査の重要性と結果に対する向き合い方について特に刺激をいただきました。

③全国唯一の東京婦人補導院が八王子少年鑑別所の建物の中にあり、その存在と内容を初めて知りました。

施設長から次のような話がありました。

「現在百名の利用者があり八十名が車椅子利用者です。一人では生活できない人ばかりです。

やむを得ず施設に入る方もいます。私たちスタッフは笑顔と挨拶を大切にし、必ず名前を呼んでから笑顔で話しかけます。

利用者さんは大変深い関わりの日常があり、それは病院以上です。私たちは「心を売る仕事」と思い、一人ひとりに心を込めてお世話をしています。

世間では老人ホームでの仕事は『3K』などと思われがちですが、決してそんなことはありません。また、利用者さんの心からの「ありがとう」が私たちのエネルギーにもなっています。

二人の青年は真剣に耳を傾け、我々保護司も、誰もが迎える晩年を考え、施設長の「利用者への真摯な対応」の話に心を動かされました。

午前中の貢献活動は各部屋の清掃、ガラス磨き、下膳の手伝いで、二人の青年は額に汗しながら実によく活動を行いました。

当日の参加は保護観察対象者の青年二名、立川支部から羽田・林田観察官、西多摩保護区から前園・大久保園」で実施されました。

感想が寄せられました。

「私の祖父母も老人ホームに入所している。面会ではわからない職員の方の心遣いがわかりました。」

「将来保育士か介護士になりたいと思っている。今日は利用者さんにはストレスを与えないよう注意しました。」など等…。

二人は、額に汗した清掃活動から、直接老人に寄り添い話したことから、心には「慈しむ」気持ちが育まれ心が耕され、今後の生き方に良い影響を与えさせていただいたと確信しました。

最後に社会参加活動、社会貢献活動の場を快く提供してくださる麦久保園に心から感謝いたします。

## 心耕す社会貢献活動

地域活動部 森田 一彦

### 講演会のお知らせ

西多摩地区保護司会では、

平成二十八年十一月十四日

(水) 午後二時から羽村市

生涯学習センター「ゆとり

ぎ」小ホールで「薬物依存の現状と立ち直り支援について」と題し講演会を開催いたします。

## 立川拘置所へ

羽村分区 吉中 順子

九月十二日（月）曇り空の中、羽村分区保護司十五名で立川拘置所の視察研修を実施しました。

立川拘置所は、東京拘置所、大阪拘置所に次ぐ規模で、多摩地区の治安を支える外壁の無い都市型拘置所として、平成二十一年三月に庁舎が完成、同年六月より収容が開始され、多摩地域内の被疑者、被告人を中心として収容し、未決拘禁者としての法的地位に応じた適正な収容生活を確保することを目的としています。

また、刑が確定した者には、収容施設を決定するための処遇調査を行い、一定の基準に従って全国の各刑務所に移送しているほか、当所内で刑を執行する受刑者については、改善更生の意欲の喚起及び社会生活に適応する能力の育成を図るために矯正処遇等を行っています。

収容定員は一〇〇〇名ですが、現在は四四〇名が収容されており、受刑者が未決拘禁者よりも多く収容されています。

視察研修では、初めてこの新しい拘置所の概要を総務部長よりスライドで説明いただき、その後拘置所内の見学をさせていただきました。



## 親睦ゴルフコンペ開催

広報部 岸野 穂

九月二十八日（水）、立川国際カントリー倶楽部において、六組二十三名の参加者により第二十三回西多摩保護司会親睦ゴルフ大会が開催されました。

「異常気象で雨天の日が続く中、皆さんのがけの良さが天に届きゴルフ日和になりました。今日は言い訳なしで行きましょう。」と、細田代表幹事の力強い挨拶のとおり、前日までの天気が嘘のような絶好のコンディションとなりました。

午前九時三十分、秋晴れの中第一組がスタート。ナイスショットの掛け声が響き、プレイが始まりました。最初から最後まで参加者全員が楽しく和やかな雰囲気で過ごすことができ、更に親交を深めることができました。

また、当所の取組みを広報する機会として、毎年十月に矯正展を開催しています。



居住スペースを見学し、エレベーターで更に上の階に移動し、屋上の共同運動場、単独運動場を見学しました。

運動場と呼べる程の広さではなく、簡単な運動やストレッチができる程度ですが、天井が無く空が見えるので、収容者には多少の解放感が味わえるかもしれません。

しておらず、所内見学ツアーを行いました。一般的な人が日頃目にすることのない施設内を公開して、開かれた刑事施設を目指しています。

まだ、出来たばかりであり、全体的に綺麗で冷暖房も完備されており、入所者への人権上の配慮もきちんとなされ、今後の施設の方向性を勉強することができました。

結果は、釣りとゴルフが大好きという日の出分区の井上基さんが優勝に輝き、ニアピン賞は今回初出場の紅一点あきる野分区の平野ひとみさんが獲得、荣誉あるブービー賞は福生分区の齋藤徹さんが見事獲得。他にも大勢の方が色々な賞を獲得されました。

ました。

# 会務報告

## 今後の行事予定

### 西多摩地区保護司会講演会

十二月十四日（水）午後二時より  
「羽村市生涯学習センター（ゆとろぎ）」

### 西多摩地区保護司会新年会

二十九年一月二十四日（火）  
「羽村市生涯学習センター（ゆとろぎ）」

### ブロック研修会

十一月十七日（木）

午後一時三十分より  
「青梅市福祉センター」

### 社会参加活動

十一月二十日（日）午前十時より  
麦久保園

### ブロック研修

二十九年一月二十六日（木）  
午後一時三十分より  
「日の出町役場」

### 定例研修

二十九年二月八日（水）  
「あきる野市役所」

### 定例研修

二十九年二月十四日（火）  
「青梅市福祉センター」

### 定例研修

二十九年二月二十三日（木）  
「福生市福祉センター」

### 定例研修

二十九年二月二十九日（火）  
午後一時三十分より  
西口会議室

### 観察官による実務研修

二十九年二月十六日（木）  
午後一時三十分より  
「府中の森」

### 退任保護司

（敬称略）

## 新任保護司（敬称略）

左記の方が新たに保護司として委嘱されました。今後の活躍を期待します。

平成二十八年九月一日発令



恒益基樹

（青梅分区）

## 編集後記

◆リオで開催されたオリンピック・

パラリンピックでの日本選手の大活躍は、たくさんの感動と勇気を

与えてくれました。四年後の東京大会への期待と楽しみが大きくなられました。

さて、我が保護司会の「社明運動」では、各分区の活動が地域の皆様のご協力と中学生の若いパワーをいただき大きな成果を上げること

が出来ました。

さて、我が保護司会の「社明運動」では、各分区の活動が地域の皆様のご協力と中学生の若いパワーをいただき大きな成果を上げること

が出来ました。

今号では、この社明運動を中心には掲載いたしました。

猛暑の中運動に参加してくれた多くの方々に心から感謝申し上げます。

- 四 広報部報告
- ・会報第百二十号の発行について
- 三 地域活動部報告
- ・社会貢献活動・社会参加活動の実施について
- ・西多摩地区保護司会講演会  
(十二月十四日開催)
- 二 研修部報告
- ・多摩連全体研修会開催について
- 一 総務部報告
- ・第6ブロック組織運営連絡協議会準備会及び検討会の経過報告
- その他の報告
- 東京更生保護関係者顕彰式典
- 十一月二十二日（火）午後  
「八王子オリンパスホール」
- 十二月二十四日（木）  
午後一時三十分より  
西口会議室
- 観察官による実務研修
- 十一月二十九日（火）  
午後一時三十分より  
「青梅市役所」
- 更女との協議会
- 十二月一日（木）  
午後一時三十分より  
「羽村市生涯学習センター」
- 第三回理事会
- 十二月八日（木）  
午後一時三十分より  
「青梅市福祉センター」

- 二 研修部報告
- ・多摩連全体研修会開催について
- 一 総務部報告
- ・第6ブロック組織運営連絡協議会準備会及び検討会の経過報告
- その他の報告
- 東京更生保護関係者顕彰式典
- 十一月二十二日（火）午後  
「八王子オリンパスホール」
- 十二月二十四日（木）  
午後一時三十分より  
西口会議室
- 観察官による実務研修
- 十一月二十九日（火）  
午後一時三十分より  
「青梅市役所」
- 更女との協議会
- 十二月一日（木）  
午後一時三十分より  
「羽村市生涯学習センター」
- 第三回理事会
- 十二月八日（木）  
午後一時三十分より  
「青梅市福祉センター」

- 四 広報部報告
- ・会報第百二十号の発行について
- 三 地域活動部報告
- ・社会貢献活動・社会参加活動の実施について
- ・西多摩地区保護司会講演会  
(十二月十四日開催)
- 二 研修部報告
- ・多摩連全体研修会開催について
- 一 総務部報告
- ・第6ブロック組織運営連絡協議会準備会及び検討会の経過報告
- その他の報告
- 東京更生保護関係者顕彰式典
- 十一月二十二日（火）午後  
「八王子オリンパスホール」
- 十二月二十四日（木）  
午後一時三十分より  
西口会議室
- 観察官による実務研修
- 十一月二十九日（火）  
午後一時三十分より  
「青梅市役所」
- 更女との協議会
- 十二月一日（木）  
午後一時三十分より  
「羽村市生涯学習センター」
- 第三回理事会
- 十二月八日（木）  
午後一時三十分より  
「青梅市福祉センター」